

そう だい
総 題 「ヨハネによる福音書の主題」

だいきゅう か いのち みなもと
第 9 課 命の源

ひろまえ さ き と
廣前 早輝人



いち あんそくにち ご ご
1. 安息日午後

あんしょうせい く
【暗唱聖句】



「わたしは道であり、真理であり、命である。わたしを通らなければ、だれも父のもとに行くことができない。」（ヨハネによる福音書 14:6、新共同訳）

イエス様はご自身が神であることを示され、また命を与えるものであることを教えられました。そのイエス様が地上に来てくださり、私たちに「道、真理、命」を与えてくださいました。私たちが永遠の命に預かる（をいただく）ために、また他の人々を導くために何ができるでしょうか。

に にちよう び ことば うち いのち
2. 日曜日：言の内に命があった

「初めに言があった。言は神と共にあった。言は神であった。²この言は、初めに神と共にあった。³万物は言によって成った。成ったもので、言によらずに成ったものは何一つなかった。⁴言の内に命があった。命は人間を照らす光であった。⁵光は暗闇の中で輝いている。暗闇は光を理解しなかった。」（ヨハネによる福音書 1:1-5、新共同訳）



神であるイエス様は、被造物ではなく創造主（誰かに造られた存在ではなく、ご自身の力で初めから存在している）であり、命を捨てるも与えるも自由にできる力を持っておられます。そのイエス様は、私たち人間の救いのために地上に来てくださいました。人間の罪の身代わりとなり、命を与えてくださいました。私たちはイエス様を通してのみ暗闇から抜け出すことができますのです。

さん げつよう び えいえん いのち ことば
3. 月曜日：永遠の命の言葉

「^{しゅ}主よ、わたしたちはだれのところへ行きましょうか。あなたは永遠の命の言葉を持っておられます。⁶⁹ あなたこそ神の聖者であると、わたしたちは信じ、また知っています。」（ヨハネによる福音書 6：6 8，6 9、新共同訳）

^{しゅ}主が語られる御言葉は私たちの霊的な必要を満たしてくれます。^{しゅ}主ご自身が命であり、与え主だからです。それによって私たちは信仰の賜物を得ることができます。

信仰も命も、私たち自身の力で得られるものではありませんが、意識的な献身は必要です。主に従う者として日々御心に適う選択をしましょう。



よん かよう び しん あら う
4. 火曜日：信じることと新たに生まれること

「この霊こそは、わたしたちが神の子供であることを、わたしたちの霊と一緒にになって証ししてください。」（ローマの信徒への手紙 8：1 6、新共同訳）



私たちは聖霊の導きにより、主に対する信仰を得ることができますようになります。聖霊は私たちの信仰を支え、理解を深め、キリストに似た者へと成長させてくださいます。サタンのあらゆる誘惑や攻撃にもゆらぐことのない（不安な気持ちにならないこと）確かな信仰を祈り求めましょう。

ご すいよう び いのち みなもと きよげつ
5. 水曜日：命の源を拒絶する

「¹⁰ 言は世にあった。世は言によって成ったが、世は言を認めなかった。¹¹ 言は、自分の民のところへ来たが、民は受け入れなかった。」（ヨハネによる福音書 1：10，1 1、新共同訳）

イエス様は人の救いのために来られ、その救いを必要とする人々に拒絶されました。信仰は疑いからではなく、信頼によって得られるものです。主の御言葉をありのままに受け入れることは誤った聖書理解を遠ざけます。



ろく もくよう び さば
6. 木曜日：裁き

「御子を信じる人は永遠の命を得ているが、御子に従わない者は、命にあずかることがないばかりか、神の怒りがその上にとどまる。」（ヨハネによる福音書 3：3 6）



つみ かみさま ただ り かい そこ わたし かんぜん
罪は神様の正しい理解を損なってしまいました。私たちは完全
かみさま り かい なに ただ なに み ころ
に神様を理解することはできません。何が正しく、何が御心であ
るかを^{かくにん}確認し、^{ひかり}光の道から^{みち}逸れることのない^そ(離れないこと)^{はな}よ
うに^き気をつけましょう。イエス様がそうであったように^{さま}御言葉に
よって^{たたか}戦うことが、サタンに^う打ち勝つ^か唯一^{ゆいいつ}の方法^{ほうほう}です。

なな きんよう び けんきゅう 7. 金曜日：さらなる研究

「当然^{とうぜん}キリストが^う受けられるべき^と取り扱^{あつか}いをわれわれが^う受けられるよう
に、キリストはわれわれが^{とうぜん}当然^う受けるべき^と取り扱^{あつか}いを^う受けられた。」(『各
じだい きぼう だいいつしやう
時代の希望』第1章)



イエス様は^{さま}私^{わたし}たちが^う受けるべき^{くる}苦しみを^か代わりに^う受けてくださり、^{しゅ}主の
^{えいこう}栄光を^{わたし}私^{あた}たちに^{あた}与えてくださいました。その^{えいこう}栄光を^{はんえい}反映^{かがみ}できている^{うつ}(鏡のように映せる)でし
うか。^{しゅ}主の^{おお}大きな^{あい}愛を^う受けた^{もの}者として、^{ほか}他の^{ひとびと}人々に^{あい}愛を^{しめ}示して^{さいわ}いくことができれば幸いです。

はな あ しつもん <話し合いのための質問>

★^{かがく}科学と^{せいしょ}聖書の^む矛盾^{じゆんてん}点があるでしょうか。また、そのような^{もんだい}問題とどのように^む向き合^あうことが
できるでしょうか。

★あなたが^{しゅ}主を^{しん}信じる^{こんきよ}根拠^{なん}は何^{ひとびと}でしょうか。人々へ^{あか}証^{せいり}しすることができるよう^{せいり}に整理しておきま
しょう。